



全町連だより

第18号

町内会加入率調査 (R2年11月末)

人口・・・23,214人 加入世帯数・・・4,556世帯
世帯・・・11,325世帯 町内会加入率・・・40.23%

中標津町全町内会連合会だよりは、中標津町のホームページ(生活環境)にてカラー版を閲覧・ダウンロードできます(<http://www.nakashibetsu.jp/kurashi/seikatsu/zenchouren/>)

●町内会についてのお問い合わせ

中標津町全町内会連合会事務局 TEL 0153-73-3111(内線220)

2021年の新年を迎えて

中標津町全町内会連合会

会長 佐々木 俊 三



明けましておめでとうございます。

瞬く間に地球規模に拡大された新型コロナウイルスの中、皆様に於かれましては、「三密」を守った中で穏やかな新春を迎えられた事と思います。

昨年、全町内会連合会はもとより各町内会も会議又は催事の安全を考慮して、すべて内容を縮小か中止とさせて頂きました。その中で活動が出来る可能な町内清掃活動には、多くの方が参加頂き有難うございました。

また感染防止・除菌にも役立ちます次亜塩素酸水の無償配布は2回に渡り、43全町内会で取組み3200ℓ、6400世帯相当にお届けすることが出来ました。

8月には西村町長に、9月には、町議員の皆様は町内会活動への協力量望書を提出させて頂き、11月には、ここ数年より各地で起きている自然災害を教訓として、全町内会会長会議を行い新型コロナウイルスに対応できる防災の在り方を協議させて頂きました。

コロナ禍の中にあつて町内会活動は今しばらく従来通りとは行きませんが、さらに関係機関と連携を進め、地域の皆様には町内会への加入を、会員の皆様にはお力を頂きながら安心安全な地域作り、高齢者を見守り子供達の笑顔の絶えない環境作りを進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年度 町内会会長会議開催



去る11月27日(金)13時30分より、町総合文化会館しるべつとコミュニティホールにおいて、町内会会長会議が行われました。今年度は新型コロナウイルスの影響で中止せざるを得なくなり、今年度選出の新任会長も初めて参加しての開催となりました。

25名の参加でしたが、三密に気をつけて席を配置するなどし、次のことを話し合いました。

- 1 本年度の全町連事業の報告：「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る次亜塩素酸水の配布」、町内会加入率拡大、「町長・町議選候補者への要望書提出」について報告。
 - 2 研修・「防災」町内会からできること」・講師 中標津町防災担当 徳永主幹
- 災害が発生した時、まずは自分の身を自分で守ることが最重要、そして地域の「共助」も大切であること。町内の大雨被害や全道各地の防災の取り組み事例が紹介されました。

町内会加入促進計画

佐々木 優

- 3 「岩谷学園ひがし北海道日本語学校の開校について」令和3年4月、町内西竹(旧若竹小学校)に予定通り開校。
- 4 「令和3年度施設整備事業によるロボット搾乳牛舎建設」、農協担当者から報告。
- 5 町内会加入促進計画(書面確認)の結果報告。
- 6 令和3年新年交流会は、コロナ禍の影響で中止と決定しました。

全町連では「町内会加入促進計画」の一つとして、役場戸籍住民窓口にて転入者・転居者に「町内会加入案内チラシ」及び「町内会加入連絡票」を配布、町内会の事については全町連事務局へと案内していただきます。

加入希望者や詳しい説明を希望される方には、全町連と各町内会が連携、加入手続きが速やかに取り組む事となりました。

今後このような中標津町とも協力しながら、加入促進に努めて行きます。

中標津町防災訓練

令和2年度 開催される

令和2年10月10日(土) 中標津町東19条東橋河川敷(トーヨーグラウンドホテル裏)において、中標津町・町防災会議主催による「標津断層帯」を震源とする震度6強の大規模地震を想定した災害訓練が行われました。

訓練は、自衛隊によるヘリコプターからのオートバイによる現地偵察・「07式機動支援橋」設置訓練。中標津警察署による被災車両救助訓練。中標津消防署による水難救助訓練。ドローンによる撮影映像をテレビ画面で見るとが行われ関係機関と連携した実践的な防災訓練により防災対応の習熟を図る事が目的とされました。

震源地とされる「標津断層帯」は、内陸にある断層帯で30年以内の地震発生確率が不明であり、標津川にかかる橋の全てが不通になった場合、

あいさつ、みまもり、たすけあい
子どもの安全のみまもり、
こころがけていきましょう



「07式機動支援橋」を歩いてみる一般参加者。
(写真提供：中標津町)

標津川を挟む形で「救急車は？火事には？病院に行くには？」と考えなければならぬ想定でした。

そんな中で「07式機動支援橋」は、道内に4コセット配備され、機資材はトラック6両に積み込まれ19名の隊員で設置に12時間の時間を要し、50トンクラスの重車両も通れる仮設橋になり、一般参加者は徒歩で、警察・消防車両は、96式装輪装甲車の先導で渡り歩いてみました。

訓練は、多くの方に見学して頂きたい内容でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、住民の参加を得ない防災関係機関の実働訓練とされました。

私たちの町内会③①

旭第一町内会は、会員数が170戸で会員は減少傾向にあります。

町内会活動は、6部会の活動から紹介します。
環境美化部は、花壇の花植えと終了後に会員の交流親睦会、春・秋に一斉大掃除を行っています。
生活安全部は、春・秋の交通安全啓発活動、年末の防犯巡視活動の実施です。
子供育成部は夏休み期間中、ラジオ体操の実施、1月に子供

旭第一町内会長 円谷 正雄

餅つき大会を行っています。
レクリエーション部は、会員の企画運営、各イベントに協力しています。
女性部は、年3回ごみ拾い活動や敬老会、新年親睦交流会を担当し、工夫を凝らした親睦活動に取り組んでいます。
健康推進部は、健康に関する研修会の検討や9月から災害要援護対象世帯を訪問し安否確認に取り組んでいます。

私たちの町内会③②

当町内会は計根別市街地の東に位置する計根別でも一番小さな町内会です。そんな小さな町内会の活動の一端をご紹介します。

【東ふれあいサロン】
高齢者の交流と親睦そして孤立・孤独者を出さないための取組として毎月第1水曜日を「サロンの日」として活動しています。昼食を取りながらの歓談やゲーム、社協担当者の講話や計根別学園生との交流など毎回趣向を凝らした集まりを行っています。

【花壇の設置・環境整備】
通学路に面した空き地に、花壇を整備しています。毎年5月に花の苗やコスモスの種を播き、皆の目を楽しませてくれています。
また年2回ほど、通学路や空き地の草刈り作業を実施し、環境整備に努めています。

計根別東町内会長 熊谷 昌仙

【子供会活動】
春の一斉清掃に合わせた「新聞・雑誌等の廃品回収」は子供たちが率先して行う伝統行事です。高学年生が低学年の子供たちに荷物の並べ方を指導するなど微笑ましい光景が見られます。またクリスマスにはサンタクロース姿の役員が各戸を巡回し嬉しいプレゼントの配布があります。

【親睦行事】
5月の家族親睦会8月の3世代交流会は、会員家族参加での親睦行事です。大人も子供も一緒に、焼肉コンロを囲んでのビンゴゲームなど楽しい一時を過ごします。



◇町内会加入のことは…各町内会役員または全町内会連合会事務局(TEL73-3111内線220)へ!